



# 共生の時代

'07  
**6**月

●発行:グリーンコープ連合理事会 ●編集:共生の時代・編集部 ●〒812-8561 福岡市博多区博多駅中央街8番36号博多ビル7階 TEL092(481)7923 FAX092(481)7876

グリーンコープは  
せっけんの利用をすすめています



協同組合石けん運動連絡会  
2007年度シャボン玉月間ポスターから

2面に関連記事

## Contents

うちのメーカー・うちの生産者 (74)	
ミクニ化学工業(株) 米ぬかせっけん(固形)すずらん香り	3
メイ・ワン・ホー博士講演会 生命特許の視点から遺伝子組み換え問題を考える	4・5
100万人のキャンドルナイト でんきを消して、スローな夜を。	6
グリーンコープ生協ひろしま発 東広島支部が誕生	7

## くつろぎの時間と空間を楽しむ



**プロフィール**  
1947年名古屋生まれ。父親の転勤で大分県津久見市へ。会社勤務を経て1970年、中学校美術教諭の夫と結婚。子育てに専念する中で、児童館のスタッフや、グリーンコープ生協ふくおかの前身の地域生協で店舗の立ち上げにかかわる。2006年10月「ギャラリー・カフェ ゆずりは」を福岡県篠栗町の自宅にオープンする。長女は結婚し、二女・三女は自宅近くに暮らす。現在は長男(22歳)と2人暮らし

ギャラリー・カフェ ゆずりはオーナー **池田 典子** さん

### 家

家族のために食事を作り、お茶を淹れ、細かい物をする。そんな池田さんは大切にしている。慈しむようにして作り上げてきた時間。その時間の積み重ねが人生なのだとも。それを教えてくれたのがひと回り歳の離れた夫だ。退職後は、若い頃から続けてきた二科展への出展に一層力を入れていた。精神的にスケッチにも出かけ、絵筆を動かす日々が続いていた。

それ程元気だった夫が2004年4月逝ってしまった。池田さんにとってあまりにも突然の出来事だった。一周忌がすぎた頃、篠栗町主催の遺作展が3週間にわたって開催され、多くの人が足を運んだ。廃屋や、浜辺の漂着物など滅びゆくものや忘れ去られたものをとらえた独特な作風が親しまれていた。「このまま、何百点もの作

品を眠らせておくのはもったいない」。自宅のアトリエを改装してカフェを併設したギャラリーをつくろうと決めた。早速、「これは！」と思ったギャラリーを見て周り、カフェの見習い修業にも出かけた。「決心したのは58歳の時でした。健康であればあと10年は大丈夫」と届託がない中にも自信にあふれている。木の温もりにあふれたギャラリーの漆喰の壁が一つひとつの絵を引き立てる。オープンして半年あまり。近隣の人たちの憩いの場となり、子どもでも気兼ねなく出入りできる場となっている。また、テレビ番組で紹介されたり、口コミで遠くからの客も増えてきた。原稿を書く人、一日中静かに本を読む人など思い思いに過ごしていく。ギャラリーを訪れる人たちと同じ時間と空間を共にすることが池田さんの喜びだ。「凝ったことはできないけれど、家族の健康を守る母親の気持ちで大事にしたい」。グリーンコープの素材を使って得意のロールケーキやランチを作り、もてなすことを楽しむ。「天職かなと思える程です。ここ！という時に自分で選択してきたから今があるのです。夫との別れによつて与えられた運命と受け止めたからこそ自ずと開けた道だ。「今は人生の刈り入れ時のような時」と言う。ギャラリーの窓から見える庭のシンボルツリーは10数年前に夫が植えたゆずり葉だ。小さな苗が5m程に生長して、もう少しで古い葉を落とす頃。夫との別れから3年という時間が過ぎたことを知らせる。

はにかんだ夫のポトトレートの横に、散歩の途中で摘んだ季節の花を生ける。「そんな毎日が楽しくしょうがないのです」と、香り高いコーヒーを淹れながら微笑んだ。

この春、福祉生活用品力タログ「しあわせ生活自由自在」が手元に届き、福祉用品の利用ができるようになった。ページをめくっては3月に開催された学習会での浜田きよ子さんの言葉を思い返し、その度に母の姿が重なる。鳥取に住む母は97歳。年齢と共に弱ってきていた足を捻挫してからは杖と車椅子の生活となったが、日常のことはまだ自分でやって

いるし、週2回のデイサービスにも機嫌よく出かけて行く。そばに付いている妹も「寝たきり」にならないようにと母と共にがんばっている。今度顔を見せる時にはカタログ持参で思いながらも電話の「まだ大丈夫よ」という言葉に、日々私がこころをこめて暮らしていることへの感謝の気持ちを忘れないでほしいと思う。グリーンコープ生協ととり理事長 上田 育恵



# 2007年度 シャボン玉月間 応援セミナー 3月12日

- プログラム
- ・会員生協からの報告
  - ・せっけんパンフレット  
アピール
  - ・新商品の紹介

地球はその表面の約7割が水に覆われており、「水の惑星」とも呼ばれています。水は地球上のすべての生き物の源、その大切な水を汚しているのは人間です。自然環境の中でできるだけ負担をかけずに暮らすこと、それは「洗う」ことすべてにせつけんを使うことです。

これまでグリーンコープでは毎年6・7月をシャボン玉月間としていましたが、今年度は7月をシャボン玉月間としてせつけんの利用をすすめていくことにしました。2006年に登場した「香料入りお洗濯のしゃぼん液体」は多くの人に受け入れられ、液体せっけんの利用は増加しました。一方で粉せっけんの利用は減っています。グリーンコープ連合組織委員会主催の「シャボン玉月間応援セミナー」が福岡市で開催され、組合員ら116人が参加しました。各会員生協のせつけんの取り組み報告のようすを紹介します。



あざりが水を浄化する作用を使って、墨を入れた「海水」「せっけん」「合成洗剤」で浄化力を比較する実験を実演

## かごしま



「親子せっけん教室&お掃除教室」などの学習会や「せっけんモニター」の取り組みを報告

## やまぐち



歯みがき剤の成分比較の表を使った寸劇を披露し、封筒を使って浸透力の違いを実演

## みやぎ



つけおき洗いや煮洗いの方法を分かりやすくまとめた資料を使った学習会などの取り組みを報告

## ひろしま



小型洗濯機2台で粉せっけんと合成洗剤の泡立ちと泡切れの違いを実演。洗濯物にブラックライトを当てて蛍光増白剤の残留をアピールした

## おおいた



「ミニせっけん学習会」で使う、環境にやさしいせっけんをアピールするシナリオに沿って寸劇を披露した

## 長崎

## くまもと



「あわあわせつけん」や「とろとろせっけん」で台所の油汚れをきれいに落として見せ、各地域本部の取り組みを実演を交えて報告

## ふくおか



合成洗剤の怖さを伝えるビデオやせっけんの安全性を知らせる紙芝居などを使った各支部のさまざまな取り組みをプロジェクターを使って説明

## まいにち



せっけん学習会の導入部分で使う寸劇「せっけんが一番」を披露。方言をうまく使った台詞が注目を集めた

## さが



洗濯用せっけんシャンプーを未利用者へすすめるための「せっけんモニター」の取り組みや、アンケートでモニターが好評だったことを報告

# せつけん 使おう！

## 応援セミナー アンケートより

- ・「なぜ合成洗剤を使わない方がいいのか」「実はせっけんの方が使いやすいと安全」ということがよく分かりました
- ・多少の知識はありましたが、身近で実験を見ることができたことでわが家でも「せっけんオンリー」にしてみるか！と思えました
- ・台所汚れは落ちにくく掃除が大変！でも合成洗剤は使いたくない。頑固な汚れもせっけんできれいに落ちるので安心だということ伝えていきたいです
- ・合成洗剤からせっけんに替えられないでいる人に、夏休みなど親子で参加する取り組みを計画したい
- ・初めて応援セミナーに参加しましたが、食べものと同じくせっけんの取り組みをやつていかなければと実感しました
- ・それぞれの会員生協が趣向を凝らして取り組みをすすめていることが共有でき、これからせっけんをすすめていく元気をもらうことができました
- ・寸劇のシナリオがうまくできているなど思いました
- ・せっけんは合成洗剤でタオルを洗った後のすすぎ水を比べる実験は説得力があると思えました



# 米ぬかせっけん

すずらの香り

きめ細かくてしっかりとした泡が、肌をしっとり洗いあげる「米ぬかせっけん(固形)すずらの香り」が2007年1月にカタログGREENに新登場した。また一つグリーンコープ自慢のせっけんが増えた。製造メーカーである「ミクニ化学工業(株)」(以下、ミクニ化学)を訪ね、せっけん作りのこだわりを聞いた。



## うちのメーカー



## うちの生産者

### 米ぬかせっけんすずらの香りができるまで



**原料**  
・せっけん原料(せっけん基材に飽和脂肪酸を加えたもの)、米ぬかスクワラン、米ぬかエキス、黒砂糖、グリセリン、香料など

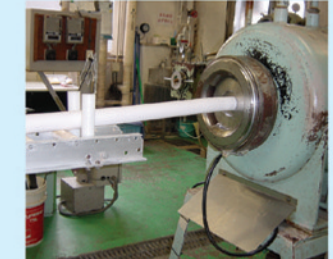
せっけん原料



1 調合した原料をよく混ぜる



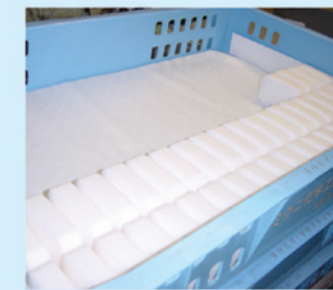
2 ペレットにし、練りこむ



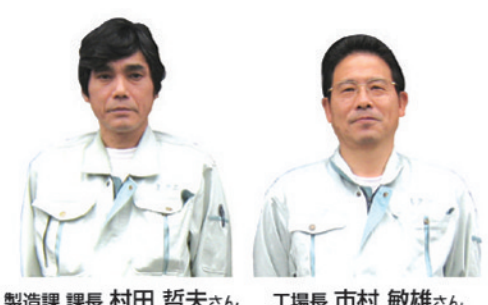
3 直径約4cmの長いバー状に押し出す



4 一個一個に型打ちする



5 出来上がり! 冷却し、乾燥させ包装



製造課 課長 村田 哲夫さん 工場長 市村 敏雄さん

### 天

然原料へのこだわりがブームの中で、「米ぬか」に注目が集まっている。精米後の米ぬかは日本古来より生活の中のさまざまな場面で使われてきた。その米ぬかに含まれる成分の特長を生かして作られたのが米ぬかせっけんだ。せっけん派生協を標榜するグリーンコープとせっけんにこだわる製造メーカーとのコラボレーションで生み出された。水環境を守るといふ、共に強い信念を持った同志として環境を守る運動をすすめている。

### 固形せっけんについて

ミクニ化学は戦後まもない1947年に創業。以降60年以上、化粧せっけんを作り続けてきた固形せっけんの専門メーカーだ。社会に役立ち、支持される「売れる商品」作りをめざしている。そして、伝統に裏打ちされた技術を生かしながら、創造的ノウハウと独自のマーケティングで製品作りを取り組んでいる。そのためにも徹底的な品質管理の技術による徹底した品質管理を心がけている。このような会社の姿勢が社是である、「...れ、AND」という言葉に込められている。「...れ」には「何々であれ、ものづくりの信念と感謝の気持ち」が込められており、「AND」は「次世代に求められるものを絶えず考える」という意味だという。こうしたミクニ化学の心意気が米ぬかせっけんを作った。

### グリーンコープのこだわりを伝える

果のある成分が含まれる米ぬかエキス・米ぬか由来のスクワラン、きめ細かな泡立ちを促すために多種の飽和脂肪酸(パルミチル酸、ミリスチン酸、ラウリン酸)、保湿効果のための黒砂糖、グリセリン、香料が使われている(左写真参照)。これらの成分がバランスよく配合され、それぞれが相互に効果を発揮できるようなせっけんに仕上がった。もちろん、金属イオン封鎖剤(エデト酸塩など)は添加されていない。

「せっけんにこだわり、固形の化粧せっけんを作り続けるミクニ化学がグリーンコープの求めるせっけん作りに骨折ってくれた。『形状を保つために添加するポリエチレンリコールを使わないで、という要望には初めはちよつと抵抗がありましたね』。市村さんは心配だったようすを明かした。 unnecessary additives are not used for use. The product is a high-quality soap that meets the requirements of Green Co-op. The company's commitment to quality and environmental friendliness is reflected in the choice of ingredients and the production process. The use of natural ingredients like rice bran and black sugar, along with the absence of synthetic preservatives, is a key feature of the soap. The company's dedication to creating a product that is both effective and safe is evident in every step of the process, from the selection of raw materials to the final packaging.

### せっけん作りのノウハウ

一つの製品が出来上がる過程は「ものづくり」そのものでもある。添加物を一つ外すという事は職人さんたちの手作業による目利きを増やすことと同義だ。ミクニ化学としても初めての試みであった「米ぬかせっけん(固形)すずらの香り」がこうして生まれた。ミクニ化学のせっけん作りへのプロ意識がこれからも安心・安全印のせっけんを生み出していく。

※1 脂肪酸はせっけん原料。炭素の原子結合により不飽和脂肪酸と飽和脂肪酸がある。飽和脂肪酸は酸化しにくい。ため品質を保持しやすい。融点が高く、冷たい水に溶けにくい性質がある。  
※2 酸化エチレンの重合体混合物。無色透明な高粘性の液体もしくは固体。水、アルコールに溶解し、粘度調整剤、保湿剤として一般の化粧品などに使用されている。



# 換え問題を考える



遺伝子組み換え(以下GM)技術が社会問題になって10年、その開発対象が魚類や動物にまで及ぶようになってきました。GM技術は生命を操る技術であり、この流れは、いずれ人間へと向かう恐れがあります。今、その生命が経済構造の中に組み込まれ、特許の対象にされようとしています。

グリーンコープは「生命」を根源に据え、GM問題の一つとして自生GMナタネ汚染調査活動に取り組んでいます。今年度の取り組みのスタートとして、イギリスの科学者であるメイ・ワン・ホー博士を講師に講演会を開催しました。GM問題の根本的な押さえとGM技術が完全に排除された持続可能な循環型社会のありようが提起されるなど、今後の取り組みに展望が持てる講演会となりました。メイ・ワン・ホー博士の講演要旨と生命特許の問題点について紹介します。

## メイ・ワン・ホー博士講演会

Mae Wan Ho

3月26日 福岡市

### 講演要旨

## 遺伝子組み換え ナタネ自生調査



メイ・ワン・ホー博士 プロフィール

理学博士、生物物理学者、英国オープン大学生物学部生物電子工学研究室主任教授 第三世界ネットワークおよび遺伝子組み換えに関する複数の公益団体の科学顧問

**GM作物は危険!**

ロシアの科学者イリーナ・エルマコヴァ博士の実験では、モンサント社のラウンドアップ耐性GM大豆を与えたラットが産んだ子どもの多くが発育不全に陥り、3週間以内に半分以上が死んだ。このようにGM作物が自然界の生物に与える影響とその安全性については他にも指摘されている。

### 不安定な技術

例えば、インドではGM綿を栽培している農民数百人がアレルギー症状に陥った。その上、

すべての生命体を組織しているのは細胞。その中に核があり核の中に遺伝子がある。遺伝物

質は染色体で組織され、その染色体をつくっているDNAを切ったり、つなげたりするのが遺伝子組み換え技術だ。遺伝子組み換え体は、天然の遺伝子に合成の遺伝子を挿入することでつくられる。その際、ウイルスをプロモーター(遺伝子のスイッチ)として使うが、その典型的なもののがカリフラワーモザイクウイルス。その特許をモンサント社が取得していることから、多くのGM作物にはプロモーターとしてカリフラワーモザイクウイルスが使われている。プシユタイ博士の実験でGMジャガイモを食べたラットの免疫低下や脳重量減少などはこのカリフラワーモザイクウイルスが影響している。

また、遺伝子の挿入の際の技術的な面についても問題が指摘されている。挿入する際は機械的に行うが、どこに挿入されるのか、遺伝子学者らはきちんと把握できていない。つまり、予測不能な不安定な技術だと言えないのだ。

GM作物には細菌由来の抗生物質耐性遺伝子が組み込まれており、それが水平伝達することによって遺伝子の交換が起これり、新しい病気が引き起こされることと考えられる。同様なことが遺伝子治療でも起こっている。2000年フランスで免疫疾患の治療で数十人のうち3人が白血病に罹り1人が死亡したとい

う報告がある。これはマウスの白血球ウイルスからつくったベクター(遺伝子の運び役)を使うため、それを挿入することでガンを引き起こされたと考えられている。

遺伝学者は、GM技術は完璧に機能していると考えている。うだが、予測できない問題が多く発現している。しかも、「生命」を特許の対象にしている技術でもある。人間の自己満足で行われるGM技術などというものは、早く止めなければならぬ。

「ドリム・ファーム構想で理想の世界を築く」

現在のようシステムでは、いずれ水も石油もガスも枯渇して

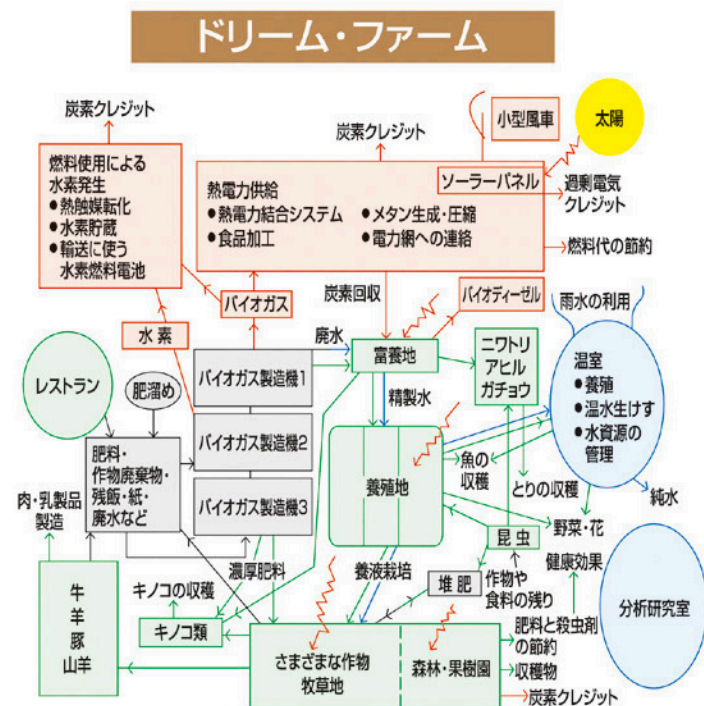
てくる。すべてが循環し、共存・共栄するシステムを実現する必要がある。それが「ドリム・ファーム」、持続可能なシステムのモデル構想だ。GM技術は完全に排除され、高い生産性を有し、廃棄物・食料・エネルギーなどをすべてが統合・循環された小世界だ。実際に中国のある地域で展開されているが、グローバルゼーションと対極にある持続可能なモデルとして、有効なシステムと言える。食料も自給自足でき、エネルギー問題や温暖化も解決できるしくみとなっている。大きなものが小さいものを飲み込む今の経済システムのあり方を越えることができる。

## はいけない!

### 特許とは、何か新しいものを生み出した発明者もしくは特許出願者に対して、そのために費やした対価を補償するという考えに基づいています。もともと工業製品を対象にしており、20年間の独占的権利その用途には特許料を支払う、他の人が勝手に使ったりすることを禁じたもので

と飢餓を引き起こす可能性があるのです。

GM作物が特許の対象になったことで、農業を放棄せざるを得ない状況になったのがカナダのシユマイザ1事件です。自分の畑に栽培していないGMナタネが自生したことから、モンサント社に特許権侵害で訴えられ、最高裁まで闘いました。自らの畑をGMナタネ



「ドリム・ファーム構想で理想の世界を築く」

現在のようシステムでは、いずれ水も石油もガスも枯渇して

てくる。すべてが循環し、共存・共栄するシステムを実現する必要がある。それが「ドリム・ファーム」、持続可能なシステムのモデル構想だ。GM技術は完全に排除され、高い生産性を有し、廃棄物・食料・エネルギーなどをすべてが統合・循環された小世界だ。実際に中国のある地域で展開されているが、グローバルゼーションと対極にある持続可能なモデルとして、有効なシステムと言える。食料も自給自足でき、エネルギー問題や温暖化も解決できるしくみとなっている。大きなものが小さいものを飲み込む今の経済システムのあり方を越えることができる。

と飢餓を引き起こす可能性があるのです。

GM作物が特許の対象になったことで、農業を放棄せざるを得ない状況になったのがカナダのシユマイザ1事件です。自分の畑に栽培していないGMナタネが自生したことから、モンサント社に特許権侵害で訴えられ、最高裁まで闘いました。自らの畑をGMナタネ

と飢餓を引き起こす可能性があるのです。

GM作物が特許の対象になったことで、農業を放棄せざるを得ない状況になったのがカナダのシユマイザ1事件です。自分の畑に栽培していないGMナタネが自生したことから、モンサント社に特許権侵害で訴えられ、最高裁まで闘いました。自らの畑をGMナタネ

と飢餓を引き起こす可能性があるのです。

GM作物が特許の対象になったことで、農業を放棄せざるを得ない状況になったのがカナダのシユマイザ1事件です。自分の畑に栽培していないGMナタネが自生したことから、モンサント社に特許権侵害で訴えられ、最高裁まで闘いました。自らの畑をGMナタネ

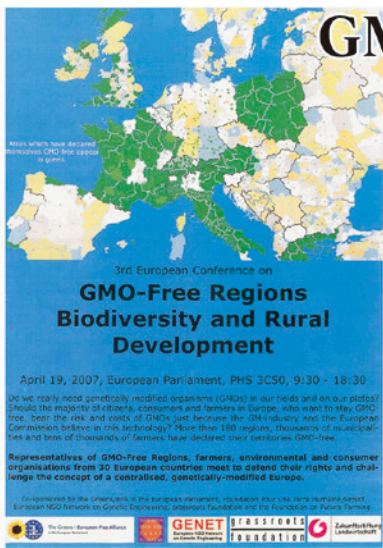


# 生命特許の視点から遺伝子組み



## ヨーロッパ視察報告

### GMOフリーゾーン欧州会議 ベルギー・ブリュッセル



日本からの参加者(右端を除く)。EU欧州議会本会議場にて。右から4人目がグリーンコープ生協ふくおか宮中理事長

GMOフリーゾーン欧州会議のポスター

日本国内でGMナタネの自生が問題になった3年前からグリーンコープは汚染状況の調査をすすめてきました。2005年度の調査箇所数は445カ所、うち5地点で、2006年度は654カ所を調査、22地点で自生していることが確認されました。2年間の調査結果から、ナタネの水揚げ港である博多港周辺の汚染がひどく、確実に汚染が広がっていることが分かりました。汚染が確認されたエリアの会員生協では自治体へ交雑防止に向けた「要望書」や「意見書」の提出に取り組んでいます。

今年度は、おおさか・ひょうごを含む全会員生協で調査活動に取り組みました。博多港周辺からはもちろん、くまもとやかごしまの調査地点から陽性反応(1次検査)が確認されています。今後、遺伝子検査による2次検査を行い、汚染の実態を明らかにしていきます。

この調査活動は、遺伝子組み換え食品にならない! キャンペーンを中心に全国展開されており、7月に予定されている報告集会で調査活動のまとめを行うことになっています。

## 「生命」を特許の対象にして

しかし、1971年アメリカでの申請がきっかけとなって生物の特許の対象となる道を開くことになりました。微生物学者のチャクラパティ博士が油の流出事故の際の油除去清掃に使うバクテリアを開発し、それをアメリカ特許商標局に申請したのです。しかし、局は「生物は特許の対象にはならない」とし、申請を却下しました。これに対し、博士が関税特許控訴裁判所に訴え、裁判は最高裁まで持ち込まれました。結果、1980年生物の特許の対象になるという判決が下されたのです。科学が「生命」という神の領域を犯した瞬間だったと言えます。

「生命特許」という問題に大きく関係しているのが、TRIPS協定における特許制度は先進国の企業に有利な条件を与えているため、その利益だけが優先されてしまっています。これは途上国の人たちが阻害されてしまい、南北間の格差はますます拡大してしまっていることとなります。GM作物に関しても種子の特許を取得している多国籍企業に高い特許料を支払わない限り栽培もできません。またその作物の種子の自家採取もできないことになっていくため、さらなる食糧不足

地球上に生息する動・植物などの遺伝子資源は南の国々に多く存在しています。先進国の企業は、それらの天然資源をもとにGM作物や食品、医薬品などを開発しています。しかもそうやってつくったものの特許を取得し、高額の特許料を支払を求めているのです。生命や遺伝子までもが特許の対象となることを許してよいはずはありません。今一度、WTOやTRIPS協定などに目を向けていきたいものです。

### 高く評価された日本の反GMOの取り組み

GMOフリーゾーン欧州会議(4月19~20日)に参加するため、4月14日~22日にかけてフランスとベルギーへ出張してきました。日本から参加したのは、生活クラブやきらり連合会の組合員、遺伝子組み換え食品に反対する! キャンペーンの事務局や天笠啓祐さんはじめ総勢7人。フランスの反GMO団体との交流も行ってきました。

まず初めに、フランス南部のAAMP(農業を保持するための会)の生産者会員ら約40人と交流しました。AAMPは生産者と消費者による有機農産物の直接的かつ小規模な契約取引システム。有機野菜を手に入れる場が少ないフランス各地で5年前から広がっており、

現在500カ所、今も増え続けていることです。技術交流や伝統的な作物を守るために生産者間のネットワークづくりもしています。翌日はパリのAAMPのメンバーと交流しました。こちらの方は圧倒的に消費者の参加が多く、30人程度の生協の報告に間断なく質問が出され、ていねいに応答しました。

それぞれ分担任して報告しました。フランスではすでにGMトウモロコシが栽培されているが、その場所は不明であるとのこと。また、バイオ燃料の原料としてナタネの輸入がはじまるため、フランスでも自生調査が必要だとの意見が強く出されました。

パリで開催されたGMO反対交流会には、活動家や関心のある市民ら約40人が参加。①日本のGMOフリーゾーン運動②自生GMOナタネの調査活動の説明③一次検査の実演④神戸での調査の様子⑤グリーンコープの取り組み報告(パワーポイントと動画)⑥オー秸秆リアの状況報告と国際連帯、というテーマをそ

19日、ブリュッセルでの全体会はEU欧州議会の会議場で行われました。参加者はヨーロッパ各国、アメリカ、アメリカ、アジア(インド・日本)から約250人。農業従事者や活動家(グリーンピースや地球の友など)、研究者、政治家(農業大臣・環境大臣など)、企業など、さまざまな分野の人たちが報告・アピールをしました。「ヨーロッパの在来種を守るためには」GM作物との共

存や規制について「各地域からのGMOフリーゾーン運動の報告」「生物多様性とバイオ燃料について」などのテーマで報告・共有していました。20日は場所を郊外の教会に移して開催。午前中が全体会でインドのバンダナ・シバさんからのメッセージではじまり、その後各国からのアピールがありました。午後は5つに分かれてワークショップ。日本がGMナタネ調査の分科会の担当となり、グリーンコープの取り組みを、映像を交え英語で報告しました。意見交換も活発でした。日本の反GMO運動が確実に成果を出していること、日本の消費者がとても頑張っていることを改めて認識することができた旅でした。

グリーンコープ生協ふくおか

理事長 宮中 智美



# 1000000人のキャンドルナイト

6月22日夏至~24日 pm 8:00~10:00

電気を消して、スロウな夜を。



2001年、「ごんごん原発をつくるこ」というアメリカ政府の政策に反対する市民による自主停電運動が起こりました。それを受けて、オーストラリアからの「一緒に自主停電しよう」という呼びかけに、日本の環境NGO「ナマケモノ倶楽部」が夏至に電気を消してカフェを営業して応えたのが、日本で初めての取り組みです。

100万人の広がりをめざして、「100万人のキャンドルナイト」という名称と「電気を消してスロウな夜を」を合言葉に2003年夏至の日に「キャンドルナイト」ははじまり、今年で5年目になります。

夏至の夜8時から10時までの2時間、みんなで一斉に電気を消して、暗闇の中でのひとときを過ごしませんか。参加する一人ひとりが主催者のキャンドルナイト。どのように過ごすかは未知数です。「隣の家の電気もお向かいの家の電気も消えている」。そんなうねりをつくりだしましょう。今年も辻信一さん(明治大学教授・ナマケモノ倶楽部代表)、藤田和芳さん(大地を守る会会長)ら呼びかけ人代表を中心に実施されます。夏至の夜のひとときを、あなたは誰とどんな過ごし方をしますか。

ロウソクのひかりで子どもに絵本を読んでもあげるのもいいでしょう。

しずかに恋人と食事をするのもいいでしょう。

ある人は省エネを、ある人は平和を、ある人は世界のいろいろな場所で生きる人びとのことを思いながら。




プラグを抜くことは新たな世界の窓をひらくことです。

それは人間の自由と多様性を思いおこすことであり、文明のもっと大きな可能性を発見するプロセスであると私たちは考えます。

一人ひとりがそれぞれの考えを胸に、ただ2時間、電気を消すことで、ゆるやかにつながって「暗闇のウェーブ」を地球上に広げていきませんか。

2007年夏至の日  
6月22日の夜8時から10時。  
電気を消して、スロウな夜を。

## 100万人のキャンドルナイトの楽しみ方

-  個人参加.....6月22日~24日、自宅で電気を消してゆっくり過ごす。
-  イベント参加.....コンサートなどを仲間と開催して共に盛り上がりましょう。
-  ホームページに登録...「100万人のキャンドルナイト」公式ホームページに登録参加するとインターネット上の日本地図の登録者の住む場所にその数だけあかりが灯ります。

詳しくは、100万人のキャンドルナイト事務局  
(大地を守る会 前田・宇田川)までお問い合わせください。  
TEL03-3402-8841 FAX03-3402-5590  
<http://www.candle-night.org/>

2006年 消灯した主な施設  
札幌市時計台、昭和女子大学、東京タワー、大阪道頓堀、松江城、岡山県総合グランド体育館、北九州市環境ミュージアム、小倉城、福岡タワー、長崎県庁舎、熊本城、宮崎科学技術館、鹿児島市立美術館、韓国ソウルタワー、韓国ボシソクなど

昨年は全国39,845カ所の施設が一斉にライトダウンしました。国内の削減電力量は、約81万kwhです。また、国内473カ所、海外9カ国で趣向を凝らしたイベントが行われました。日本全国で推計650万人が取り組みに参加したことになります。

**グリーンコープの取り組み**  
グリーンコープでは、毎年本紙をとおしてキャンドルナイトの取り組みを呼びかけてきました。2006年秋からグリーンコープ生協ふくおかで取り組みをスタートしました。秋の学習会を受け、冬至(12月22日)の取り組みを組合員に呼びかけ、店舗でのキャンドル販売や職員のノー残業デーなども行いました。さらに、2007年春には組合員のつどいのテーマの一つとし、夏至(6月22日)の取り組みを地域組合員に呼びかけました。





## 元気なグリーンコープが 地域に出発!!



広島県の中央部に位置する東広島市黒瀬町に東広島支部が3月19日(月)オープンしました。

黒瀬町は東広島市と呉市の中間地点にあり、周辺は山や川に囲まれ自然豊かな地域です。また、両市のベッドタウンとして大きな団地が二つと、小規模な団地があります。都会の喧騒からは遠く、とても閑静な町です。そのような静かな町の中に、グリーンコープの支部が建設されはじめた頃は、「いったい何ができようんじやろうか?」と噂になっていたようです。地域の人たちは「生協ができるらしい」と聞いて、とても歓迎してくれました。



▶販売コーナーでは新鮮な産直野菜が大人気

4月21日(土)に支部の敷地内で展示試食会、合わせて周辺地域に一斉戸別訪問を行いました。展示試食会は、理事・組合員活動事務局員によるびん牛乳の試飲、人参・きゅうりなどのフレッシュ野菜の試食をしました。あつさりおいしい牛乳に「びつくり」、あま〜い人参に「びつくり」。自慢の基礎調味料や国産小麦が原料のお菓子類も人気でした。参加者が最後に行き着くコーナーでは「せつけん派生協です」を力強くアピールしました。

2時間半という短時間でしたが、途切れることなく来場者があり、じつくり話もできました。試食会の規模は大きくはありませんでしたが、たくさんの組合員や地域の人たちの来場があり、多くの出会いがありました。ひろしまの3つ目の支部としてこの地でも「グリーンコープ大好き仲間」を増やし、地域のみなさんの期待に応えていくグリーンコープであり続けたいと、また気持ちを新たにしました。

戸別訪問では、「はじめまして、グリーンコープです!」と、地域のみなさんに挨拶とグリーンコープの紹介を行い、半日で1000世帯以上を訪問しました。普段はインターホン越しでの会話になりがちなのですが、支部周辺のみなさんは気軽にドアを開けてくださり、たくさんの人と出会うことができました。「暑いのにご苦労さま」「気をつけてくださいね」という言葉に、訪問した私たちは元気をいただきました。

理事長 吉川 るみ子

### 報告

#### チェルノブイリ支援募金にご協力ありがとうございました

●参加した組合員数 453人  
●募金総額 1,798,400円

募金は「NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク」をとおり、被災者支援のために役立てられます。主には日本の医療専門家を含めた検診団の派遣費用や医療機器などの購入に使われます。

甲状腺がんなどの深刻な影響を受けた子どもたちが結婚年齢になったことで次世代への影響などの不安が増えています。被災者は今なお苦しみを続けており、まだまだ支援が必要です。グリーンコープはこれからも支援していきます。

## 原子力発電のない社会をめざして

### 電気を無駄に使っていませんか?

「原発は怖いけれど、電気が止まってしまっただけで困るから原発反対とも言えない」と思っている人が少なくない。日本で作られる電気の30%以上は原発で発電しているなどと聞くと大変だと思うらしい。でも、その陰でたくさんの火力や水力の発電所が、電気を作らせてもらえずに遊んでいるのだ。原発をすべて止めても、火力、水力の発電所だけでも、必要な電力は十分に供給はできる。ただ、問題はクーラーを点ければなしにしている暑い夏の電力需要のピークの時。それも、1年のうちの数日、さらに数時間。このピーク時の電力をうまく削れば、原発を全廃してもたっぷり余裕がある。最近、観光地などのライトアップやイルミネーションも増えてきた。電力需要を減らし、原発のない社会をめざしたいものである。

グリーンコープ連合組織委員会

## 言・い・た・い

投稿欄

### なつかしい味

### ふんわりとろろ汁

30年以上も前の話。休みになると、父がよく山に連れて行ってくれました。一番楽しみだったのが山芋掘りです。

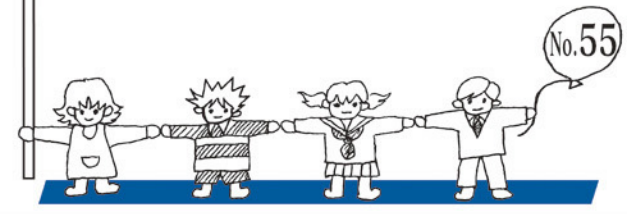
やぶをかき分け行くと、絡みあっているところの一本を地面に向かって手繰ります。斜面に足を踏ん張り、用心深く掘りすすむ。曲がりくねっているので時々折れることもありましたが、全部大切に持ち帰りました。家に帰ると、今は亡き母がすぐに「おいねに洗い、すり鉢ですります。いりことかつおぶしでだしをとった濃いみそ汁を少しずつ足して、すりこぎでよく混ぜあわせます。麦ごはんにかけて、必ず刻みねぎともみりを散らしてすぐいただきます。胃袋がパンパンになってもまだ食べたくなるやさしい味でした。もう二度と味わえませんが、あんなにおいしいごちそうを食べた思い出が私の自慢です。

熊本県山鹿市 吉里 安由美(43歳)

## 原稿募集中

- とっておきの一枚  
家族やペットの写真にコメントを添えて
- 私の好きな花
- なつかしい味

●400字程度 ●毎月月末  
●住所・氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでお送りください。  
掲載分には図書カード(500円分)進呈。  
●住所・氏名などの組合員の個人情報は、本紙に掲載の場合のみ使用します。  
〒812-8561 福岡市博多区博多駅中央街8-36博多ビル7F  
グリーンコープ連合理事会室「共生の時代」編集部 宛  
FAX 092-481-7876  
Eメールアドレス rikoho@greencoop.or.jp





いま地域を考える

No.179

山陰 自然育児の会

大和しじみや美しい夕日スポットで有名な宍道湖。松江城をめぐる堀川。水の都として名高い城下町・島根県松江市に「山陰自然育児の会」はある。

サロン形式で行われた年度初めの定例会を訪ね、代表の奈良映子さん(まいにち生協組合員)らに話を聞いた。



この日は10組の親子が集まった。後列右から奈良さん、相崎伸子さん。後列左端が坂本千晶さん



タンポポの茎にレンゲソウの茎を差し込んで風車のできあがり。別のタンポポの茎をストローにして息を吹きかけると、花が回り始める

心を開いて 祭り囃子のような笛の音が鳴り響き、わらべうた遊びがはじまった。講師は地元を拠点に活動する相崎さん(「わらべうたであそばいよ」主宰)。「♪○○ちゃんと一緒に♪」子どもだけでなくお母さんたちも名前で呼ばれる。童心に返って心を開き、子どもと一緒に遊び込めるように相崎さんが誘う。「疲れたと思ったら休んでいいよ」。優しく語りかけながらも次から次へと新しい遊びが展開される。赤いロープがへびに、色とりどりのスカーフがひよこに、お花に早変わり。戸惑いを浮かべていた子どもたちの表情も次第にほぐれ、部屋中が遊びの世界に包まれていく。

仲間がいるから 楽しい

15年前、なるべく母乳で育てたい、自然に健やかに親子共々成長したいと願う母親たちが集って山陰自然育児の会がはじまった。現在では「自然育児」にこだわらず、出会いや学びの場として、月に1回公民館などで活動している。奈良さんは、第二子(小学6年生)が幼児の頃から、かわりをはじめた。まいにち生協の組合員事務局の経験もあり、現在は地区運営委員を務める。「はい、これ使ってみて」とせつけんさん(サンプルを配ったりすることも)。それぞれ好奇心でメンバーと共有してきたことはバラエティに富んでいる。天然酵母のパンや、郷土のおやつ作



年齢に応じてそれぞれに遊びを楽しむ。どの瞳もキラキラしていた

り、布ナプキン作りや草木染め、アロマハンドマッサージのドマツサージのしかたなど、盛りだくさん。突然ウクレレをやりたくなり、安物を購入したメンバーの話に、「実は、私も」という母親たちが3人集まってバンドを結成してしまつた。2年前のクリスマス会で赤ちゃんを片手に抱いて演奏を披露した。それをきっかけに、いつしかクリスマス会は年に一度の「持ち芸発表会」になつたという。そんなほほえましいエピソードがいっぱい。ありのままの自分を表現できるのがこの会の魅力だ。

会を卒業し、学校の先生や介護ヘルパーなど多様な仕事をやるメンバーもつながつていて、「訪問先で、会で教わつたアロマハンドマッサージをお年寄りにしてあげたらとても喜ばれた」、「教師として子どもたちに接する時も以前とは何かが違う」。そんな話の一つひとつに会が継続してきた意義と広がりを感じる。それがメンバーの一致した思いだ。

これからも自然に

自然育児の会は自主運営なので、メンバーも事務局スタッフも基本的に子連れで参加する。500円の年会費と活動ごとに負担する実費で運営されている。行政の補助、企業やさまざまな組織の後ろ盾があればと思うこともあつた。しかしそれには規制が付きまとうばかりでなく自分たちが求めていることとずれている場合が多い。ほしいのはプロの保育スタッフやおもちやなどの備品ではなく、会場費やおやつ代など消えてなくなってしまうものへの補助や手間ひまなど。報告書や申請書を書くのに頭を悩ませる時間があれば、おやつを作る時間にあてたい。そういう事情もあつて自主運営の形を取り続けてきた。「今のままが自分たちらしいかな」と思っている。2005年から子育てサロンも開設し、より多くの親子が参加できるようにした。

「ちよつと名前がかたいんじゃない?」という話が時々持ち上がるが、結局はいつも「そのままだいいね」。子育て中くらいにのんびりいきたい。何かに追われたり、形にとらわれず、人として当り前のことについて考えたい。山陰自然育児の会はこれからは、心を大切に、多様化していく価値観やライフスタイルを受け入れながら自然体であり続ける。



この日のおやつは「豆乳プリンいちごソースかけ」。優しい素材の味がした

放射能汚染測定結果報告(166) 2007年3月

放射能汚染食品測定室検査。NDは、検出限界値(1ベクレル/kg)以下です。※は、グリーンコープ連合取り扱い商品です。

Table with 5 columns: 検体名, 産地, セシウム134, セシウム137, 合計ベクレル/kg. Rows include 生しいたけ (福岡県), ほだ木 (福岡県), 生しいたけ (宮崎県).

放射能と放射線の違いはなにか?

放射能と放射線の関係は、電球と光にたとえることができます。放射能は電球でいう光を出す能力、放射線は光に相当します。放射線にはα線、β線、γ線、x線、中性子線などいくつかの種類があります。放射能には二つの意味があり、本来の意味は放射線を出す能力ですが、現在では放射線を出す物質あるいは放射能をもつ物質の意味にも使われています。

リユース リサイクル データ

2007年3月分

Four boxes showing recycling statistics: 牛乳びん (942,813本, 99.1%), リユースびん (201,445本, 67.0%), トレー (12,203kg, 56.95%), モールドバック (38,810kg, 90.9%).

2007年4月の組合員数 367976人 (4/20現在)

Map of Shikoku with regional Green Corps branches listed: 福岡県, 長崎県, 島根県, 山口県, 徳島県, 高松県, 香川県, 愛媛県, 高知県.